

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 30 日

上場会社名 株式会社 日立メディコ 上場取引所 東証一部
 コード番号 6910 URL <http://www.hitachi-medical.co.jp>
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 稲貝 裕三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役総務本部長 (氏名) 勝倉 教文 TEL (03) 3526-8880

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	72,518	△11.5	△411	—	△758	—	△1,495	—
19年3月期第3四半期	81,898	2.2	1,495	△8.3	864	△45.0	△4,905	—
19年3月期	118,342		3,076		2,429		△11,344	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	△38.09	—
19年3月期第3四半期	△124.85	—
19年3月期	△288.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	107,029	65,917	60.2	1,640.48
19年3月期第3四半期	115,945	73,295	61.8	1,825.04
19年3月期	114,219	67,396	57.5	1,671.36

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金
(基準日)	第 3 四半期末
19 年 3 月期第 3 四半期	— 円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	—

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	110,000 △7.0	2,600 △15.5	1,800 △25.9	△1,100 —	△28.03

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 有
 [新規 社 (社名) 除外 1 社 (社名 アイソル テクノロジー インク)]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期までの状況は、売上高 725 億 1 千 8 百万円（前年同期比 11.5%減）、経常損失 7 億 5 千 8 百万円、四半期純損失 14 億 9 千 5 百万円となりました。

事業別では、医療機器セグメントが売上高 656 億 2 千万円で前年同期比 90 億 7 千 9 百万円(12.2%減)減少しました。国内向け X線装置(汎用X線装置 POPULUS等減少)、MRイメージング装置(APERTO等減少)及び他社製品販売の減少などによるものです。また、医療情報システムセグメントも売上高 68 億 9 千 8 百万円で前年同期比 3 億円(4.2%減)減少しました。前年同期は医療費改定により医事会計システムの売上が増加しましたが、この要因が無くなったことによるものです。

国内売上高は、422 億 4 百万円で対前年同期比 72 億円(14.6%減)減少いたしました。他社製品販売、サービス、X線装置及びMRイメージング装置などの減少によるものです。

海外売上高は、303 億 1 千 4 百万円で北米市場 22.7%減、欧州市場 10.4%増、アジア市場他で 10.3%増となり、前年同期比 21 億 8 千万円(6.7%減)減少いたしました。北米市場でMRイメージング装置が伸び悩んだことなどによるものです。

営業利益と経常利益は、国内売上高減少による収益悪化により前年同期を大きく下回り損失となりました。四半期純損失については 14 億 9 千 5 百万円と前年同期比で 34 億 1 千万円の改善となりました。前年同期での特別損失計上と、繰延税金資産の一部払出しによる損失が減少したことによるものです。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の財政状態は、前連結会計年度末と比べ、総資産が 71 億 9 千万円減少し、1,070 億 2 千 9 百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金の 103 億 6 千 9 百万円減少、有価証券の 30 億 6 千 6 百万円減少、棚卸資産 53 億 5 千 7 百万円の増加などによるものです。負債は、前連結会計年度末と比べ、57 億 1 千 1 百万円減少し、411 億 1 千 1 百万円となりました。これは支払手形及び買掛金 41 億 5 千 4 百万円の減少などによるものです。この結果、純資産は 659 億 1 千 7 百万円となり、1 株当たり純資産は 1,640 円 48 銭となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 10 月 25 日の中間決算発表時に予想したものを修正しております。

尚、予想に関する事項は、本日(平成 20 年 1 月 30 日)発表の「平成 20 年 3 月期の特別損失計上と業績予想の修正について」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

連結除外：アイソル テクノロジー インク

前連結会計年度において当社の連結子会社であったアイソル テクノロジー インクは、平成 19 年 3 月、全株式を売却したことにより、連結範囲から除外しました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。

また、その他影響額の僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成 20 年 3 月期中間連結会計期間より、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期末)		当四半期末 (平成 20 年 3 月期第 3 四半期末)		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)						
I 流動資産						
1.現金及び預金	8,838		7,250		8,252	
2.受取手形及び売掛金	25,928		24,758		35,127	
3.有価証券	7,936		544		3,610	
4.たな卸資産	28,225		29,591		24,234	
5.その他	15,409		17,954		17,898	
貸倒引当金	△524		△622		△506	
流動資産合計	85,813	74.0	79,478	74.3	88,616	77.6
II 固定資産						
1.有形固定資産	16,026		16,205		16,029	
2.無形固定資産	2,709		3,432		2,673	
3.投資その他の資産	11,395		7,913		6,899	
固定資産合計	30,132	26.0	27,551	25.7	25,602	22.4
資産合計	115,945	100.0	107,029	100.0	114,219	100.0
(負債の部)						
I 流動負債						
1.支払手形及び買掛金	16,405		15,992		20,146	
2.短期借入金	630		468		625	
3.その他	13,129		12,212		14,148	
流動負債合計	30,165	26.0	28,673	26.8	34,921	30.6
II 固定負債						
1.退職給付引当金	9,817		9,480		9,554	
2.その他	2,666		2,958		2,346	
固定負債合計	12,483	10.8	12,438	11.6	11,901	10.4
負債合計	42,649	36.8	41,111	38.4	46,822	41.0
(純資産の部)						
I 株主資本						
1.資本金	13,884	12.0	13,884	13.0	13,884	12.1
2.資本剰余金	21,206	18.3	21,206	19.8	21,206	18.6
3.利益剰余金	39,535	34.1	31,247	29.2	33,096	29.0
4.自己株式	△353	△0.3	△393	△0.4	△366	△0.3
株主資本合計	74,272	64.1	65,944	61.6	67,820	59.4
II 評価・換算差額等						
1.その他有価証券評価差額	△62	△0.1	924	0.9	275	0.3
2.土地再評価差額金	△3,053	△2.6	△3,053	△2.8	△3,053	△2.7
3.為替換算調整勘定	528	0.4	565	0.5	588	0.5
評価・換算差額等合計	△2,588	△2.3	△1,564	△1.4	△2,189	△1.9
III 少数株主持分	1,610	1.4	1,537	1.4	1,765	1.5
純資産合計	73,295	63.2	65,917	61.6	67,396	59.0
負債純資産合計	115,945	100.0	107,029	100.0	114,219	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成 19 年 3 月期 第 3 四半期〕		当四半期 〔平成 20 年 3 月期 第 3 四半期〕		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	81,898	100.0	72,518	100.0	118,342	100.0
II 売上原価	51,835	63.3	45,611	62.9	76,677	64.8
売上総利益	30,063	36.7	26,907	37.1	41,665	35.2
III 販売費及び一般管理費	28,567	34.9	27,319	37.7	38,588	32.6
営業利益又は営業損失(△)	1,495	1.8	△411	△0.6	3,076	2.6
IV 営業外収益						
1.受取利息	126		177		206	
2.為替差益	43		—		51	
3.その他	158		180		233	
営業外収益合計	328	0.4	358	0.5	492	0.4
V 営業外費用						
1.支払利息	24		31		46	
2.たな卸資産処分損	530		425		545	
3.固定資産処分損	195		86		283	
4.為替差損	—		105		—	
5.その他	209		56		264	
営業外費用合計	959	1.2	705	1.0	1,139	1.0
経常利益又は経常損失(△)	864	1.0	△758	△1.1	2,429	2.0
VI 特別利益						
投資有価証券売却益	208		—		208	
特別利益合計	208	0.3	—	—	208	0.2
VII 特別損失						
1.たな卸資産処分損	1,078		—		2,743	
2.投資有価証券評価損	125		—		127	
3.のれん償却額	292		—		292	
4.関係会社株式売却損	—		—		372	
特別損失合計	1,496	1.8	—	—	3,536	3.0
税金等調整前四半期(当期) 純損失(△)	△424	△0.5	△758	△1.1	△898	△0.8
法人税等	4,058	5.0	393	0.5	9,829	8.3
少数株主利益	422	0.5	343	0.5	615	0.5
四半期(当期)純損失(△)	△4,905	△6.0	△1,495	△2.1	△11,344	△9.6